

ヾオ過 一去 がトに ア通配 イ信信 エのし スバた オッア クイ トナエ のンス

でまホ 見す。 厶 下ペ と記し がのジ 出Qで 来R確 まコ認 すート・ド来

し統伝のとジ具になしのそを月員先たち受ヨ年あそりとマを店Aん今窓ての専時思ン体入く前状し持ののず。らはタロスのもののさっちの同日 ての票時思ン体入く前状し持ののず いクでのい吸的庫なに況てつ中入は まリもデま気なさりエをAてご会ア し|エイレ系症れ正ン詳さ来ろ手イ たニントた統状た規ジしんら当続エ ンジラがのをそデンくかれ店きス グントや不聞うィが聞らまにをオ 作吸のは具きで | 掛くクレクレ | 業気作り合エすラかとルたルてト を系業そだン 1ら少マ

をよもの

に最そ 乗近こ V > 中 り新で 換型今 車 えコ回 0 るロの 見分ける 方ナ記 がで事 多中で ナ い古は 中車

おりあ症Aが中ジんそい部以そ漏さうて意カエ車実り業のし 勧もり状さあ突ンでれとの上のれらなみ識ンンを際までクか めク私とんつ然に同に判不に三がに振るを高ジ見にせ根リし しルはよのた動不じは断具重つあエれと集いンまはん本ーエ まマ車くヴかか具ヴ以し合傷のりンも息中異かしど 的ニン しの検似イらな合イ前まので状まジあ継し音らたうた胃をてッでくがツロレヨエキレンロギアがほ。 なンジ た買をてッでくがッ別し可工態しンりぎてが通 修グン い受いツすなあツのた能ンかたオまをよし常 替けるも °つりのお °性ジら イすすくまよ 理は吸 。つりのお 思 と簡気 。。 って聞す。 っている。 える事そ がン予 た走工客 は易系 ル しい よい。も 事行ンさ 高内想

 \mathcal{O}

かいッた新容

の替ツク車は

相えのルか最

談る車マら近

でか検で1よ

しどをトロく

良

いらあては利まし相込車で万のそ書そとのはお夫のル近りかそでしる巷 まにる諸車用たた場○検す7パのをのしでセクか中マくまらのすな中で °で○を しなそ費両さ最 たるう用本れ近 。かなを体た大 をの高価方手 確でく格か中 認総すをら古 し額る安聞車 てで事くく店 貰幾がしのを

。千ッ中見中で は円 2 キソ古せ古 ロで車て車 平で年 均す付 の走は貰販 価がけ 修行平い売 復距成ま店 格中て 以古諸 歴離2しの 無が2た見 下車費 での用 し5年 積

「カルど古をのしL後車ンマう車探中たI暫両ド相のをし古。Nく °い古社 車ンマッキュー 両ド相のかをして 見オ談相で 見ず窓談 方車会 法を問 見るいけっさい。 積ピ窓談ででた売 E経 に買題 でつ つうと 連て い時な 絡A てにつ 鑑才のしもの店 定ン目た大でで 」な的。丈そク がさ の損て あん 話をい

らけタ以るのまののさコさの回口ん

がるの上事相しこ方れンん相はのに

いかヴ経例談たとはてサは談岐伊ちい買ィつの内。で余るル30事阜藤は

私り方夕代例市でお

に詳でン女で在すク

現

な作統

ル

7

相

 \mathcal{O}

A

相しすり性す住

談くがので

が無ク仕飲

あいル事食

中 占 車 選 くべ)5つの ポ 1 1

記まかんれそす整を備の信前備の方歴音車判① 録たがなばの 備し工許で回記車にをや整断。 `明部半分 記て場認もの録検は予状備す過 がも確品年解 録るで可紹ア簿や難測態士る去 なしにをか整 簿ク車が介イに点ししでなにの いそわ交ら備 がル検あしエて検いま過らは整 場のか換一記 発マやるまス判時たす去工熟備 場のが 換一記 合分まで に解する に解する に解する に解する 行に定自しオ断のめがのン練履 さは期動たしし分今一整ジの歴 れ分点車がトま解ま般備ン自 は整 ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゙゚゠゚ゟヹゕ゙ たどあ ま解検整国通す整での履の動を

事

故

車

して

騙

さ

れ

な

V

!!

依な実許てき合

頼交施認いでは

を換す可た整見

し部るのの備積

ま品かあで費書

しやのる契用に

0

過 去 0 整 備 履 歴 \mathcal{O} 半川 断 !!

Aさんの中古車見積書

とポでを購方クそ 現イ皆ア入でルし 在ンさド時もマて そトんバの失に今 しとにイ5敗余回 てなもスつしりの 未る紹しのな詳A 来の介まポいしさ ではしして中くん 。過またン古なに 去す。のト車いは

でもまか鈑熟装次 すわすの金練歴に かかが判塗の らり一断装中で 中ず般はや古す 。事 古らの出事車 故 車でにるな本 歴 でにるを査 B 。はとし員 鈑 と思てな 入 金 ているら

エ7の

ン項交

ジ目換

となり

す 2

1

ル

才

り項

ま自

。は

以

下

か購がや無検そすをてあの と入低整いスの 思はい備場テ分 い見たを合ツ解 ま送めしはカ整 。っそてまー備 たのいとの記 方クるもど録 がル可なち簿 無マ能点らと 難の性検も点

。しいり時年 てな2に以 いい年実上 なも以施経 なの上心で 車は中たて と定し可れ な期は能ば り点貼性車 ま検つが検

数 年

後

(E

後

悔

L

な

かこと

行し点

で一の定てまでたとにそテにが簡 。有年普期いたあめ有はのツ貼フ易 効毎通点る有れ名効実定カつロ的 期と車検か効ば前期施期してンな 別と単便かがは即期施期「てンな間決やのを期比が限し点をあり判 内ま軽実見が限し点をあが明 方は軽実見が的規入整スララととて動は、 での借っている。 これではずいだけのです。 とて動はがにですってエッ 良い車自、なでラい場カ でのは用 っす。 る名一 。期スな 点のり 検左ま ス上す

①のそた点確整約が車Aし必備中備次 購 検認備前記検さてずつ古とが 入 整と工に載2ん下整き車部③ 重 備必場国さ年のさ備渡に品 後 の要でのれ付場いつしは交納 0 きと現換車 故 障 渡あ状での を しる渡ずのでたし。点 減 5 購めと 検 す `整 整 1 1 入

ま書まこ可損あ水容で名合に両大契法し売のる すかえの能害っ没次すがは告しな約的て買判際 ど法契と賠た車第か必契知に瑕不にも契断の う的約な償場なでら要約義つ疵適中ら約は鈑 か有不りを合ど後売な者務い、合古い書購金を効適す。求全大に契するは題任販・法先装 ず売責 的とや に交事 確買任 認契を たの店るりに 証わ故 事金疵車の し約踏 がやがや内 署場側車重は 明す歴

がメ中や最え発店と部どクに消保目た今内次 多ン古メ後ま行のは品高トエ耗証をの回容はいテ車ンにしを捺必が額ラン部内おでは ① のナのテ⑤たし印須保なンジ品容伝保3で、でン場ナー。てがで証修スンとにした。でような、 貰あすさ理ミオカにした月。証 貰あすさ理ミやあはし内月 うるがれとットナリ機し いには乙証 期 しの保 目困購で後 こ保必てなシーま関 間 た。確証 でる入すの と証ずいるヨマす部 لح を書販る機ンチが品 定こ後 '。修 認で 保 期との 伝の売こ関なッ特と 理 項し 証 して使てて分やして て検そす場4⑦果の⑥な①⑦イオル °合ミのを前にく\タパイフ 貰解交て はリタ確回関交⑤イールイ 新、イ認交し換まヤゴ④ル 品五ヤし換てしででムクタ い整換そ ま備しの 品五ヤレ換てしで ムクタ 交分も主時はてはす。⑥ | | し記た① 換山溝。期バ貰状 た録証し バラ③ 簿明⑦ が一の とッい態 ツンブ を書ま 点テまに テトレ 必以残 交とで 検リす関 要下量 リ⑤ 1

°係

一ワキ

結]

てエ自は皆さく販まAそ 下ス信充されれ売しさし さオが分んてた店たんて いーな注も良よもがか一 トい意中かうキ購らが 。にや中を経 入非さ 会ア。 入 。時 納つ古頂つ 車て車きて

Recommendation 車検を受けるか乗換か迷っている方に 有限会社アイエスオート 会員制おクルマ相談窓口 伊藤智司 様

Aさんから頂いたお礼状

お分訴ユ瑕車更と3な任そん瑕かまま出点 施りたす来検 勧考え|疵をにのヶるのの めえらザが売何関月た有場 がそ後 るや してれー見却年係でめ効合 あの々 かオ ま購る自つすか性あ例期 どイ る中に 一、入の身かる経よっえ間契 ラル か古不 さでがっ際ちゃて保が約 か交 も車具 れ後買たにそれも証一不 を換 しに合 れ後貝ににそうも証一不る先取場重のする また店へ士のする 思想の れ重が 確な 事を店合大中 "。入間間合 認ど ま大見 を十にはな古 店がと責 せなつ しを

でのが